

Kashimura
BL-16

Bluetoothインナーイヤホンマイク
マルチポイント
取扱説明書



安全上のご注意 1 使用方法(初めて使用する場合) 6
警告 2 Bluetooth搭載機器のペアリング方法 7-11
注意 3 使用方法 12-13
各部の名称と働き 4 故障かな?と思ったら 14
使用上のご注意 5 保証書 15

※ご購入ありがとうございます。
※使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
※また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

危険 この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
警告 この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
注意 この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

この記号を必ず実行していただく内容を示しています。
この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

危険

- ※耳を刺激するような大きな音で使用するると聴力に影響を与えるおそれがあります。
- ※走行中での携帯・自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。
- ※走行中はハンズフリー通話以外には使用しないでください。
- ※航空機の運行に支障をきたすおそれがありますので、本製品は機内で使用しないでください。

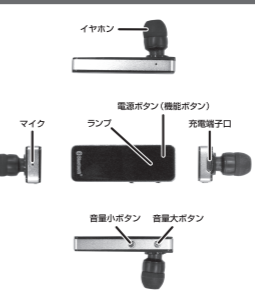
警告

- ※本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(感電・火災・事故の原因となります。)
- ※熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)
- ※本製品を充電する際は必ず付属されているDC充電器および、USBケーブルをご使用ください。(火災・事故の原因となります。)
- ※充電終了後は必ずUSBケーブルから本製品を外し、USBケーブルをUSB端子から抜いてください。(火災・事故の原因となります。)
- ※USBケーブルのコードや端子が痛んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。(感電・火災・事故の原因となります。)
- ※USBケーブルのコードを傷ついたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はさまんだり、加工したり、本体に巻きついたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ※子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。(事故やけがをするおそれがあります。)
- ※水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ※絶対に分解・修理・改造をしないでください。(発火や異常動作によるけがの原因となります。)

注意

- ※窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光が当たる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ※USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSB端子部を持って抜いてください。(感電やショートによる発火の可能性があります。)
- ※落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。(感電・発火の原因となります。)
- ※充電完了後に長時間USBケーブルをUSB端子に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB端子からUSBケーブルを抜いてください。(事故・故障の原因となります。)
- ※調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ※自動車内で使用した場合、車種により車載機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ※付属品のDC充電器とUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。DC充電器は1.2V/24V、USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(故障・事故の原因となります。)
- ※子供の手の届く所には保管しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ※湿気の多い所には保管しないでください。(絶縁劣化により感電することがあります。)

各部の名称と働き



イヤホン
耳掛けフックを使用する場合
イヤホン部分のくぼみに耳掛けフックを取り付けてください。
※電圧調整可能なイヤホンには、取付け可能なイヤホンフックが折れないように丁寧に取付けてください。
電源ボタン(機能ボタン)
マイク
ランプ
充電端子口
音量小ボタン
音量大ボタン

製品仕様 ※動作時間は携帯電話機や使用環境によって異なります。

無線方式	Bluetooth Ver.2.1+EDR
対応プロファイル	ハンズフリー (HFP)/ヘッドセット (HSP)
無線距離	約10m以内
電源供給	リチウムポリマー電池
充電時間	約1.5時間 ※
連続使用時間	最大約5時間(待ち受け最大約120時間) ※
外観寸法と重量	51W×18.7H×27D(mm) 8g(耳掛けフック除く)
動作環境	温度0~45℃(結露しないこと)
付属品	DC充電器 / USBケーブル / 耳掛けフック

使用上のご注意

良好な通信のために

- ※接続機器とは見通し距離が約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離れて通信してください。テレビやラジオなどは、受信障害に陥る場合があります。
- ※無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- ※接続機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることを勧めます。

内蔵電池について

- ※3時間以上の長時間の充電はしないでください。
- ※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
- ※十分に充電した電池で使用時間が短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。

使用する電圧について

- ※本製品は2.4GHz帯域の電圧を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありません。以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

※病院内・車庫内・航空機内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
※電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
※自動車・火災報知器など
※工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
※特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運営されています。

使用方法(初めて使用する場合)

【付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し本製品を充電します。】

- ※本体のランプが赤色に光ると充電が開始されます。
- ※充電中に本製品を使用することはできません。
- ※充電が終了すると本体のランプは青色になります。(充電時間の目安は電池切れの状態で約1.5時間)

【ペアリング(初期設定)をします。】

7~11ページに主なBluetooth搭載機種種のペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。

- ①本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。
- ②電源ボタンを約5秒押し続けて、電源ランプが赤・青交互の点滅になったら終了してください。
- ③(赤・青交互の点滅がペアリング可能な状態となります。)
- ④使用する携帯電話機のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は携帯電話機により異なりますので、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。
- ⑤検索画面に「BL-16」と表示されるときに選択してください。
- ⑥認証のために「パスキー」の入力が必要になりますので「0000」とゼロ4つを入力してください。
- ⑦接続の種類(プロファイル)の選択を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。「ハンズフリー」以外を選択した場合は接続が正常に動作しない場合があります。
- ※携帯電話機により「スキ」の入力が省略される場合があります。
- ※「パスキー」という表記名は携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。

※本製品の電源ランプが青色点滅になったらペアリング設定は終了です。
※ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度始めからやり直してください。

【2台目のペアリング方法について】

- ①1台目の携帯電話との接続が終了したら携帯電話と本製品の電源をOFFにします。
- ②2台目の携帯電話と本製品をペアリング(初期設定)し接続します。
- ③2台目の携帯電話と本製品はそのまま2台目の携帯電話の電源をONにします。
- ④1台目の携帯電話のBluetooth項目から本製品との接続作業をし、接続中に本製品の電源ボタンを1回押すと接続された他の携帯電話と接続することができます。

【電池切れについて】

- ※電池が無くなると赤色ランプが5秒ごとに点滅しイヤホンから電子音が鳴ります。電池切れになった場合には付属品のDC充電器とUSBケーブルを使用して充電してください。

主なBluetooth搭載機種種のペアリング方法

※ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青の交互点滅にした状態でおこなってください。

NTT docomo

機種	NEC MEDIAS	ソニー Xperia (S0-O1C)	ソニー Xperia
ペアリング手順	アプリケーション画面 → 設定 → 無線とネットワーク → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL-16」と表示された番号を選択 → 「ハンズフリー」を選択 → 「0000」を入力 → 接続完了	アプリケーション画面 → 設定 → 無線とネットワーク → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL-16」と表示された番号を選択 → 「ハンズフリー」を選択 → 「0000」を入力 → 接続完了	メニュー → 設定 → 無線とネットワーク → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL-16」と表示された番号を選択 → 「ハンズフリー」を選択 → 「0000」を入力 → 接続完了

au

機種	シャープ SH-06C/O5C/O1C/O7B	シャープ SH-06C/O5C/O1C/O7B	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04
ペアリング手順	メニュー → LifeKit(便利ツール) → Bluetooth → 新規機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → LifeKit(便利ツール) → Bluetooth → 新規機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了

au

機種	シャープ SH-06C/O5C/O1C/O7B	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04
ペアリング手順	メニュー → LifeKit(便利ツール) → Bluetooth → 新規機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了

au

機種	シャープ SH-06C/O5C/O1C/O7B	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04
ペアリング手順	メニュー → LifeKit(便利ツール) → Bluetooth → 新規機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了

au

機種	シャープ SH-06C/O5C/O1C/O7B	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04
ペアリング手順	メニュー → LifeKit(便利ツール) → Bluetooth → 新規機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了

SoftBank

機種	シャープ SH-06C/O5C/O1C/O7B	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04	シャープ SH-005/O04
ペアリング手順	メニュー → LifeKit(便利ツール) → Bluetooth → 新規機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了	メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー-機器登録 → 「BL-16」と表示された番号を選択 → Bluetooth(スキ)「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了

使用方法 ※充電中は本製品を使用する事はできません。

【電源をONにする】

電源ボタンを青色ランプがつくまで約3~4秒押し続け、ランプがついたら離してください。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

※電源がOFFの状態の時は電源ランプは消えます。

【電源をOFFにする】

電源ボタンを青色ランプがつくまで約3~4秒押し続け、ランプがついたら離してください。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

【電話をかける】

本製品からの発信はできませんので、携帯電話機から発信してください。相手機に電話に出たら音量小ボタンまたは音量大ボタンを電子音が鳴るまで長押しし、本製品に電話切替えをしてください。

【電話をかける】

携帯電話機の機能により携帯電話機から発信後自動的にイヤホンに切り替わる機能もあります。

【電話をかける】

イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを1回押します。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

【電話をかける】

電源ボタンを1回押すと通話が終了します。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

【着信を拒否する】

イヤホンから着信音がしたら音量小ボタンまたは音量大ボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。

【リダイヤルする】

最後にかけた電話番号へリダイヤルする場合は電源ボタンを2回連続で押してください。

【音量を調節する】

音量を大きくする場合は音量大ボタンを、音量を小さくする場合は音量小ボタンをそれぞれ1回ずつ押し続けて調節してください。

【ミュート機能】

通話中に音量小ボタンと音量大ボタンを同時に1回押すとミュート機能がONになり通話相手に自分の声が伝わりなくなります。ミュートをOFFにする場合は、音量大ボタンと音量小ボタンを同時に1回押してください。

【携帯電話の2台使用について】

通話にももう1台の携帯電話に電話がかかってきた場合にはイヤホンから電子音が鳴り電話がかかってきたことがわかります。この時に電源ボタンを1回押すかかってきた電話に出ることができずが通話していた電話は切れてしまいます。

【着信を拒否する】

イヤホンから着信音がしたら音量小ボタンまたは音量大ボタンを電子音が鳴るまで長押しし、本製品に電話切替えをしてください。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない。	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。	付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。
ペアリングができない。	長いLEDが点滅している。 電源OFFの状態から電源ボタンを6~8秒押し続けてペアリングモードにしてください。 長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	正しいペアリングをおこなう状態になっていない可能性がありますので、一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
通話音量が小さい。	音量レベルが小さくなっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない。	ペアリングが完了されていない。 携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。 通信時の操作が早い。 携帯電話機で発信してからイヤホンの切替えをしていない。 携帯電話機から10m以上離れた場所でペアリングが解除になっている。	ペアリングをしてください。 携帯電話機の設定を変更してください。 イヤホンから発信音がしてから電源ボタンを押してください。 携帯電話機で発信後、イヤホンの切替えをしてください。 携帯電話機から10m以内の範囲に入り携帯電話機で本製品との接続操作をしてください。
途中で通話が切れる。	鉄筋のに入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

12

13

14

15